



▲赤ちゃんの可愛さに生徒たちから多くの笑顔が見られました。

自分を大切に生きよう

思春期ヘルスライフプラン教育事業

11月18日、秋月中学校で中学生を対象に性と身体の健康教育を目的とした思春期ヘルスライフプラン教育事業が行われました。

生徒たちは、産婦人科医の松隈先生の講話を聞き、自分を大切に生きることを学びました。

また、赤ちゃんとの触れ合い体験は、お母さんたちの子育てについての話や赤ちゃんとの触れ合いを通して、子どもを産み育てたいと思う気持ちや子どもを持つ責任の重さを感じられる機会となりました。

原鶴温泉で訪日団を歓迎

インドネシア・九州インバウンドプロジェクト

12月1日、ふくおかファイナンシャルグループ主催のインドネシア・九州インバウンドプロジェクトの一環で、インドネシア訪日団が原鶴温泉を訪れました。

インドネシアはイスラム教を信仰する人々が多く、食事などについて戒律上の制限があります。宿泊地となった原鶴温泉では、食材や調理器具・方法をそれに合わせて徹底。訪日団の皆さんに大変喜んでいただけるおもてなしをし、今後の交流につながる歓迎会となりました。



▲原鶴温泉で記念撮影

光り輝くハナミズキ通り

ハナミズキ通りイルミネーション

11月21日、甘木児童公園でハナミズキ通りイルミネーション点灯式が行われました。

4万5千個以上のLED電球が、ハナミズキ通りやその周辺の甘木児童公園、フラス甘木、甘木北公園などを明るく照らしています。

イルミネーションの点灯は17時～24時の間点灯されており、1月15日まで行われます。

家族・友人たちと光り輝く幻想的な空間をぜひ体感してみてください。



▲点灯式ではバンドによるライブも行われました。

朝倉から世界へはばたけ

中学校英語スピーチコンテスト

11月5日、甘木中学校で市内の6中学校の生徒たちによる第2回朝倉市中学校英語スピーチコンテストが開催されました。

これは、グローバル社会において国際人としてほしいという目的、英語力の向上を目的に英語によるスピーチを競うというものです。

生徒たちは、流暢な英語と身振り手振りで、自分の好きなことや夢について発表を行いました。



▲生徒たちは、日ごろの授業の成果を発揮し、素晴らしい発表を行っていました。

甘くておいしい黒砂糖

池田んきびきび畑(杷木池田)収穫祭

11月22日、杷木上池田公民館で、砂糖キビなどを収穫し、料理を作って振る舞う池田んきびきび畑収穫祭が開催されました。

池田んきびきび畑は、平成27年度のふるさとづくり地域活動支援事業に採択され、上池田区で借りている農休地を活用し、砂糖キビやサトイモ、落花生などを育てています。

砂糖キビを搾って作る黒砂糖作りは5年目を迎え、子どもたちも砂糖キビ搾りを体験しながら、おいしい黒砂糖が出来上がりました。



▲黒砂糖づくりのようす。子どもたちも砂糖キビ搾りを体験しました。

おもしろおかしく踊ろう

日迎えの里まつり

11月8日、サンライズ杷木で第4回杷木日迎えの里祭り〜第7回筑後川流域ひよっここの集い〜が開催されました。

会場では、杷などの杷木地域の「よかもん」などが提供され、バンド演奏、演芸、フォークダンス、杷木保育所園児による遊戯などがステージで披露されました。

また、県内外から16団体のひよっこ踊りの皆さんが集い、来場したお客さんに笑いを届けていました。



▲いろいろな顔のひよっこたちが楽しくおどりました。